

大安寺報

第65号



名句・名言に学ぶ

齋藤茂太(精神科医)

楽観的になりたいなら、
客観的になることだ

コロナ禍の収束が未だ見通せない中、去る八月九日から十日にかけて、むつ市大畑地区および風間浦村下風呂地区が大変な大雨被害に見舞われました。幸い人的被害はなかったものの、多くの家屋が床上・床下浸水などで被災し、今も不自由な生活を余儀なくされている方がおられます。また、漁業・林業・農業を営む方々の中には復旧半ばの方もおられるでしょう。心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

平成二十三年三月十一日に発生した東日本大震災で自宅を被災された高齢男性が、「再建しましょう！」と決意に満ちた笑顔でニュース番組に登場したのを折に触れて思い出します。その当時、被災当事者ではな

いにもかわらず、将来について悲観的になっていた自身の不甲斐なさが恥ずかしくなったと同時に、何故この男性は悲観を乗り越え、前向きな心境に至ることができたのだろうか疑問がわいたのです。

そのような中、作家としても活躍された齋藤茂太さんの冒頭のことばに触れたことで、「悲観的になつていた時は、過去の出来事への思いを断ち切れず、どうなるかわからない未来のことばかり考え、なおかつ視野が狭まっていたのではないか」ということに思いが至りました。つまり、自身をとりまく状況を客観的に見ることができていなかったのでしょうか。また、「客観的に自身を見つめる」ための一つのきっかけとしての「坐禅の調息(呼吸を調える)」の重要性について、私自身が参禅者の皆さんに説いてきたにもかかわらず、その実践が疎かになってきたにもかかわらず、その実践がす。先ほど取り上げた高齢男性は、被災を契機に、大変な困難に見舞われたはずですが、それでも、過去の様々な経験やその中でつ

曹洞宗 圓祥山大安寺
住職：長岡 俊應
副住職：長岡 俊成
〒039-4401
青森県むつ市大畑町
本町 80 番地
Tel 0175-34-2926
Fax 0175-34-6426
E-mail info@daianji.jp
http://www.daianji.jp

【新型コロナウイルス感染拡大防止のための当寺の対応について】

- ・屋内ではマスクを着用ください。
- ・本堂及び位牌堂へのお参りは、混雑時を避け、短時間かつ最少人数でお願いいたします。又、屋内での飲食はお控えください。
- ・以下のいずれかに該当する場合は法要への参列・参拝をお控えください。
 - 発熱(37.5度以上)、又は咳、痰、息切れ等の症状、味覚・嗅覚異常
- ・お参りの際は必ず手指を消毒してください。
- ※感染拡大の際は法要を無参列法要とし、行事自体を中止する場合があります。その際は、公式HP等でお知らせします。
- 【葬儀・法事について】
 - ・人数制限は設けず、席と席の間隔をあけ、換気を頻繁に行うなどの対応をします
 - ・スマートフォンなどでネット中継ができるよう、WiFiを整備し三脚を備え付けましたのでご利用ください。
 - ・ネット中継による無参列法要をご希望の方はメールにてご相談ください。(ZOOMのミーティングルームの利用も可能です)

【法事依頼について】

- 電話、来寺、メールにて以下をお知らせください。
- ① 供養対象の方(亡くなられた方)のお名前(フルネームで)
- ② 何回忌か及び供養対象の方の命日
- ③ 希望日時(希望に沿えない場合あり)
- ※極力、前日までにあげもの(供物/内容自由)をお届けください。(花は任意)
- ※会場は原則的に当寺本堂です。
- ※塔婆料は一周忌・三回忌までは二千元、七回忌以降は五千元です。お布施と別にお持ちください。
- ※当日は供養対象の方のお位牌を御持参ください。(位牌堂のお位牌でも可)
- ※当日は遅くとも五分前までに本堂にお越しください。(前の法事が終わっていない場合は本堂向かって右の庫裡内法要控室でお待ちください)

【維持費納入について】

○令和三年度維持費(四千元)の納付期限は令和三年十二月三十一日までとなっております。お手元にゆうちょ銀行払込取扱票(護持会日より、決算書含む)が届いている方は、当寺までご連絡ください。

曹洞宗テレホン法話
曹洞宗宗務庁運営
0120-508-740
携帯の方は03-3454-5410
※10月5日～11日
「紅葉の秘密」
(副住職担当)

曹洞宗テレホン法話
「心の電話」
曹洞宗東北管区教化センター運営
022-218-4444

各種講座のご案内(令和三年九月～十二月)

- ※新型コロナウイルス感染拡大の場合は中止する場合があります。なお、当面の間、茶話会の開催は見合わせます。
- ◆「月例写経・写仏会」(予約不要)
日時：九月二十六日(日)、十月二十四日(日)、十一月二十八日(日)、十二月二十六日(日) 午後一時～三時
内容：ミニ法話・写経・写仏
場所：中広間 参加費：三百円 備考：椅子席
- ◆「暁天坐禅会」(予約不要)
日時：九月十九日(日)、十月三日(日)、十月十七日(日)、十一月七日(日)、十一月二十一日(日)、十二月五日(日)
午前七時～八時 ※坐禅指導希望の方は午前六時半集合
内容：禅語紹介・坐禅・朝のおつとめ(法要)
場所：本堂 参加費：無料 備考：椅子坐禅可能 服装：動きやすい服装で。(スカート・ジーンズ不可)

行事カレンダー(令和三年九月～十二月)

- 九月二十三日(木・秋分の日)
- 「秋季彼岸会法要」(本堂 午前十一時)
- ※同日午後二時より、「永代供養墓苑合同供養祭」※荒天時は本堂
- 十一月八日(水)
- 「成道会法要」(本堂 午前十一時)
- ※お釈迦さまの成道(お悟りを開いたこと)にちなみ、報恩感謝する法要です。

編集後記

あらためまして、先般の大雨により被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。幸い当寺の建物及び境内は被害を免れ、お盆のお参りをお迎えすることができました。下北は災害とは無縁だという先入観がありました。これを機会に日頃から防災について意識を高め、備蓄や避難方法・場所について考えておく必要を感じました。(副住職)

次号のご案内 令和三年十二月下旬に発行予定です。



ちかった「折れない心」を支えにしなから、客観的に、自身を取り巻く状況と、今後の可能性を考え、その上で悲観的な心を、楽観的な心、前向きな心に転じられたのではないかと私にはそう思えるのです。

お彼岸は、悟りの世界(彼岸)におわすご先祖さまに思いを馳せつつ、自身の生き方を反省し、よりよく生きていこうと志を立てる機会です。皆さんのご先祖さまたちも、きっと困難を乗り越え、前向きに人生を切り開いてこられたことでしょう。その生き方を鏡にしながら、私たちもまた、一度しかない人生を前を向いて歩んで参りたいものです。また、この度の大雨被害を、共に力を合わせて乗り越えて参りたいと存じます。

合掌 (副住職)

大安寺の宗旨：曹洞宗 両本山：福井県 永平寺・神奈川県 總持寺 高祖：道元禪師 太祖：瑩山禪師
ご本尊：釈迦牟尼仏 本尊唱名：南無釈迦牟尼仏 (なむしゃかむにぶつ)

大安寺 公式ホームページ

スマートフォン・タブレット端末のカメラ機能で読み取ってください。

大安寺 公式 facebook ページ